

# O & K VOICE

株式会社オーアンドケー社内報Vol.118

2024年4月号



撮影者:倉知

撮影場所:滋賀県 湖北野鳥センター/琵琶湖水鳥・湿地センターへ行くと日々移動するコハクチョウの情報が提供されます。田んぼにて餌をついばむ様子を眺めながら飛ぶ姿を撮る為に、寒い中をじっと待ちながら撮影したものです。

## アオキスーパー～専務 小宅～



みなさん、日々の業務お疲れ様です。みなさんのおかげで当社の現場は常にキレイに保たれています。いつもありがとうございます。

今回の私の記事は、弊社のお客様紹介シリーズ第4弾で「株式会社アオキスーパー」を取り上げます。愛知県内在住の方ならアオキスーパーさんのことはほとんどの方がご存じなのではないでしょうか？



アオキスーパーさんは1941年の創業、設立は1974年6月なので、年齢で言うと50歳の節目の年となりますね。25～30年くらい前のことになりますが、当社にまだ内装工事の部門があった頃、アオキスーパーさんの商品陳列棚の組立工事やバックヤードの作業場の棚取付工事などは当社の工事部門で行っていました。私自身、入社から8年ほどは内装工事部門に所属していましたので、アオキスーパーさんとは清掃だけでなく内装工事でも大変お世話になりました。そんなこんなで、アオキスーパーさんと当社とは30年以上のお取引がある大切なお客様です。

今現在のお取引は床とガラスの定期清掃がメインになっていますが、愛知県内に展開する53店舗のうち34店舗の定期清掃を当社が行っています。また、中村区の本社の定期清掃、外装ガラス清掃や弥富市にある物流センターの定期清掃、特別清掃などの建物管理業務を請け負っています。それ以外にも、店舗のトイレ清掃、玄関清掃、エアコンの分解洗浄、バックヤード作業場のリフレッシュ清掃、店内マットやリサイクルボックスなど店内備品の納入や、害虫駆除など、建物の資産保全や美観維持に関わるほとんどの業務を当社で一元的に管理しています。



ここからはアオキスーパーさんの広告宣伝を少しだけ。

アオキスーパーさんはお買い物の際に、クレジットカードは利用できませんが、代わりにアオキスーパーさん独自の電子マネー機能付のスマホ用アプリがあります。このアプリを有効に活用することでポイントがたまったり、お店のチラシが見られたり、お得な情報が届いたりします。またアプリなので従来のポイントカードを持ち歩く必要もありません。

このアプリは簡単に無料ダウンロードできますので、右側のQRコードから設定し、アオキスーパーさんでお買い物される方は是非使ってみてください。

iPhone



※iOS : iOS 13以上

Android



※Android : Android 8以上



アオキスーパーさんには公式キャラクターがあります。皆さんご存じでしたか？こちらの公式キャラクター、ラッコの『らこぼん』と言います。すごく愛嬌のある可愛いキャラクターですね。この『らこぼん』、なんとLINEのスタンプになっています。欲しい方はアオキスーパーさんのHPからご購入くださいね。

# 福利厚生 of 新しいアイデア～営業部 外山～



漫画、アニメが人気の「名探偵コナン」の主人公であるコナン君は推理を披露する際、へっぽこ探偵毛利小五郎を麻醉銃で眠らせるシーンがあります。そこで、いきなりですがクイズです！

Q: 1巻から104巻の間に、何回毛利小五郎は麻醉銃で撃たれているでしょう？



A: 正解は55本！！

意外と少ないと感じたら私と同じ感想です。

2月上旬、休みを利用して名探偵コナン展に参加してきました。連載30周年ということで、大勢のファンが来場されていました。私は小学生の頃からファンなのですが、訪れたファンの年齢層は幅広く、

アジア圏の観光客も来場されていました。原作者の青山先生の生原稿や資料ファイル、実際に使用したペンなどが展示されていて、感動しました。

こういった展示会は、懐かしさを味わうことや新たな発見をすることが出来ます。皆さんはどういったことでリフレッシュされていますか？リフレッシュ方法ありましたら、ぜひ教えてください。

福利厚生の新しいアイデアに採用されるかも？

(編集長) 現在、皆さんが利用できる福利厚生については、社内掲示板に掲載してあります。過去には、中日ドラゴンズ野球観戦チケットや大相撲名古屋場所の招待チケット、クイズなどのイベント参加で景品が当たるなど、様々な企画がありました。最新の情報については、こちらのVOICEで随時案内を掲載しますので、毎月見逃すことのないようにご一読ください。

また、「こんな企画をしてほしい」「こんな観戦チケットがあるといいな」など、皆さんのご意見をお待ちしております。新しい企画を考える上で、多数意見はなるべく取り入れられるよう前向きに検討させていただきます。



(←)パスワード4桁を入力してログインする  
※給与明細書下欄に記載されています  
※毎月パスワードは変更されます

社内掲示板  
(在籍者のみ閲覧可)

# 社長の独り言～奇跡ではない！ 客室乗務員の脱出訓練～



2024年1月1日午後4時10分頃、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する地震が起き多くの方が亡くなりました。その翌日、午後4時47分頃には、羽田空港で新千歳空港から向かっていた日本航空516便が着陸した直後に、前日の能登半島地震の救援物資を搬送するため新潟航空基地に向かう海上保安庁の航空機と衝突しました。この事故で海上保安庁の機体に乗っていた6人の内5人が死亡、しかしながら日本航空乗客・乗員379人は、約18分で全員脱出することが出来ました。



報道で何度も機内の様子の映像を見られた方も多いと思いますが、機内から炎が押し迫り「助けて～」との声が聞こえる中で乗務員による冷静な判断と誘導が功を奏し全員無事に脱出できたと言われています。

キャビンアテンダント(CA)とは、飛行機や列車で接客をする乗務員という意味ですが、それだけではなく緊急事態に備えた「保安要員」として日々厳しい訓練を重ねていると言われています。

日本航空では年に1回、航空機の実物模型がある羽田空港の近くの施設で、衝撃音や乗客の声を流す音響機器、操縦席や客席の窓から見える景色を写すことが出来るモニターを使って状況をリアルに再現し、緊急時に備えた実地訓練を行っているそうです。エンジン故障などで緊急着陸する場合や突発的な事態、更に陸上・海上への不時着など様々なケースを想定し「落ち着いて！」「荷物を置いて！」と日本語と英語で交互に大きな声で呼びかけ、接客時と違い端的に指示を伝えるために敬語は使わず呼びかけたり、他のCAやパイロットと連携し機外の状況を確認しながら脱出用シューターを展開し乗客を安全な場所まで避難誘導するという、まさしく非常事態を想定した訓練を行っているようです。又、筆記試験もあり合格しなければ翌日にフライトが入っていても乗務が出来ないようです。

欧米各紙がこの事故を伝えた記事の見出しには、「ミラクル」という文字が多く並び「驚くべきだ。CA達の反応速度は目を見張るものが有った。本当に奇跡だった」等と…

あるCAは、毎回のフライトで離着陸の30秒間は、緊急時の手順を頭の中で復習し万が一の状態でも速やかに動けるよう胸に刻んでいると…。

しかし、今回の事故での脱出は「奇跡」と表現されましたが、「あらゆる事態を想定し、決められた手順を着実に遂行した結果。決して奇跡ではない。」とも言われています。航空各社が同じような訓練をしているわけでもなさそうで、日本航空(JAL)のリスクマネジメントが優れており多くの人命を救ったようです。

リスクマネジメントは企業にとって大切です！



## 写真で見る～現在の能登～

「社長の独り言」でも記載しましたが2024年1月1日午後4時10分頃、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する地震が起き、連日テレビやネット上では現地の様子が報道されていました。この度の能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族に謹んでお悔やみを申し上げます。

さて、2月17日(土)に倉知社長が所属する“名古屋葵ライオンズクラブ”を通して、被災地の復興に役立てて頂きたいと、当社で所有していた軽トラック2台と水74ケースを載せ、能登の社会福祉法人珠洲市社会福祉協議会へ寄贈させていただきました。その際、自らも現地に足を踏み入れた倉知社長が、現在の能登の様子を写真に収めていますので掲載します。

※軽トラは、全国から復興に駆けつけているボランティアの方々がゴミの搬出用として使用いただいております。



←名古屋から8時間弱の時間をかけて軽トラックを能登の珠洲市まで運んでくださった名古屋葵ライオンズクラブの皆さんと倉知社長。

倉知社長いわく、現地の建物などは地震当時の報道のまま、復興には程遠い様子だったそうです。

私(編集長)も能登出身で、地震発生時はすぐに現地に住む親友達に連絡をいれました。生まれ育った故郷の姿が変わり果て胸を痛める日々でしたが、最近ではその親友達から復興に向けて皆頑張っているというとても前向きな内容のコメントが届きます。1日も早い復興をお祈りします。



[当頁の写真は全て倉知社長撮影]

# 春の全国交通安全運動

以下の内容で令和6年全国春の交通安全運動が実施されます。安全運動へのご協力をお願いします。

## 【実施期間】

- 運動期間: **令和6年4月6日(土)から15日(月)までの10日間**
- 交通事故死ゼロを目指す日: 4月10日(水)

## 【交通安全運動の重点】

- (1) こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- (2) 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- (3) 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

## 【目的】

本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。



本社では1年を通して「ゼロの付く日」に交通安全街頭啓蒙活動を行っています。  
(7:30~8:00に  
箆山交差点にて活動)

みんなで交通ルールを守ろう!  
一人一人の心がけて交通事故をゼロにしよう

子どもが安全に通行できる  
道路交通環境の確保と  
安全な横断方法の実践

自転車・電動キックボード等  
利用時のヘルメット着用と  
交通ルールの遵守

歩行者優先意識の徹底と  
「思いやり・ゆずり合い」  
運転の励行

令和6年4月6日(土)~4月15日(月)  
**春の全国交通安全運動**

4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

新学期が始まる春は、子どもの交通事故が多発しているそうです。歩行者優先意識を徹底し、「思いやり・ゆずり合い」運転を心がけましょう。